

学校種別: 大学	学校課程コード: 4111-107-150
所在地都道府県: 佐賀県	審査受付番号: 171605
学校名 課程名: 佐賀大学 理工学部 都市工学科 (平成31年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成29年度(2017年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	基礎設計製図演習	2年	2
①建築設計製図	建築都市デザイン演習Ⅰ	2年	3
①建築設計製図	建築都市デザイン演習Ⅱ	3年	3
①建築設計製図	都市工学ユニット演習(建築都市デザイン)	3年	4
小計			12
②建築計画③建築環境工学④建築設備	現代建築概論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	居住環境計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	地域施設計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築空間史Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築空間史Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境デザイン学	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学演習Ⅰ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学演習Ⅱ	3年	2
小計			20
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地震工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造解析学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート工学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造設計	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造・材料実験演習	3年	2
小計			24
⑧建築生産	計画システム分析	2年	2
⑧建築生産	建設施工・維持管理工学	3年	2
小計			4
⑨建築法規	建築法制度とデザイン	3年	2
小計			2
⑩複合関連科目	力学演習	1年	2
⑩複合関連科目	測量学	1年	2
⑩複合関連科目	測量学実習	1年	1
⑩複合関連科目	都市計画	2年	2
⑩複合関連科目	技術者倫理	2年	1
⑩複合関連科目	アーバンデザイン	2年	2
⑩複合関連科目	図学	1年	2
⑩複合関連科目	都市防災工学	3年	2
小計			14

学校種別: 大学

学校課程コード: 4111-107-150

所在地都道府県: 佐賀県

審査受付番号: 171605

学校名 課程名: 佐賀大学 理工学部 都市工学科 (平成31年03月31日募集停止等)

対象入学年: 平成29年度(2017年度) 修業年限: 4 年

新規申請の認定通知日: 2017/12/25

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類

開講科目

履修学年 単位数

①～⑨計 62

①～⑩計 76

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上

②③④ 2単位以上

⑤⑥⑦ 3単位以上

⑧ 1単位以上

⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。